まちづくり交流フォーラム

研究集会“2000”in MIE

―自立・協働・交流―

高齢化・低成長の21世紀を迎えるにあたり、これまでの高度成長時代のパラダイムを大きく転換することが求められています。

“まちづくり”を都市工学や建築・土木などのハード面に限定せず、環境・福祉・教育・文化といった面にも視野を広げ、また、高齢者・女性・子ども・障害者・外国人などがかかえる課題も積極的に受けとめ、そうした視点から取り組まれている各地・各領域での試みの交流と新たな文化、新たなコミュニティの創造をめざす「21世紀のまちづくり」を提言するためにこの研究集会を開催しています。

最初の1998年は愛知県で600名が、昨年は岐阜県内各地(17会場)で4000名の方に参加頂きました。今年は、三重県(26会場)で「自立・協働・交流」をキーワードに開催し、「実現するまちづくり」を議論します。

98年愛知集会:名古屋市公会堂

99年岐阜集会オープニング:郡上大和町「明建神社」

オープニングセレモニー

9/3(日)

第1部 12:30~13:30 参加費無料

★「まちづくり交流フォーラム研究集会 2000 in MIE」の趣旨と意義、企画概要を紹介します。基調報告、子供たちによる南中ソーラン踊りや大会宣言など。(四日市青年会議所創立44周年記念イベントとタイアップ。)

会場:四日市市文化会館
四日市市栄町2-5-3 ☎0593-54-4501

【発言】
中田實(まちづくり交流フォーラム代表)、浅野聡(三重集会実行委員長、三重大学助教授)、ほか。
司会:(株)三昇地区子ども劇場センター(子どもたち)。
【問合せ】
四日市青年会議所 ☎0593-38-9854 takashige@msb.biglobe.ne.jp

第2部 ―つながる―

14:00~15:30

会場:四日市・津・上野・松阪・伊勢・尾鷲の県民局

★オープニングセレモニー第1部の様子をビデオで流し基調報告を共有、また、三重県各地で2ヶ月間にわたり開催される29の集会のプレゼンテーションと交流をテレビ会議システムを活用して行います。
【発言】各分科会実行委員、スタッフのみなさん。
司会:高野春實(元NHKチーフアナウンサー) 【問合せは本部へ】

総括集会 「21世紀のまちづくり。―自立・協働・交流による“実現するまちづくり”の姿を考えよう」

12/3(日) 終日を予定 参加費500円

会場:三重県庁講堂 津市広明町13 ☎059-224-3070

★三ヶ月間にわたる各地の集会の論議を総括し、三重集会の論議の特色や提言を考えます。自立・協働・交流などをキーワードに21世紀のまちづくりの姿について議論を深め、テーマや地域の違いをこえて“実現するまちづくり”に向けて意義のある問題意識を共有し、明日の実践につなげます。 【問合せは本部へ】

9/3~12/3 三重県内各所/まちづくり交流フォーラム三重県集会実行委員会

後援:三重県、岐阜県、静岡県、愛知県、名古屋市、(財)三重社会経済研究センター、(財)岐阜県産業文化振興基金団、(財)静岡総合研究機構、(社)地域問題研究所、(財)名古屋都市センター、自治体学会東海ブロック会議。(一部手続き中)

①「循環型社会ってな～に？」
―捨てればゴミ　生かせば資源―

9／3(日) 14:00～16:00
会場：近鉄アートホール　四日市市諏訪栄 7-34　☎0593-54-7900

★ボイ捨て防止、普段型社会の切りもとして、韓国、台湾、欧米先進国で取り入れられているデポジット制度を考えます。

【発言】
井口傑（デポジット法制定全国ネットワーク事務局長）、綿貫芽里（I Love 遠賀川流域住民交流会）、山本幸太郎（新大門商店街振興組合）、幹恵淑（三重大学教授）、コーディネーター石川薫（デポネット三重世話人）

【問合せ】デポネットみえ　☎0593-33-6909　taiyo@cty-net.ne.jp

②「TALKING　War ⇔ Peace」
―子どもが育つまち―

9／3(日) 9:00～16:30
会場：四日市市文化会館
四日市市安島 2-5-3　☎0593-54-4501

★世代をこえて戦争について語り考えあう機会をつくります。戦争の真実を知り、平和を大切にする心を伝えます。

【問合せ】(特)三鈴地区子ども劇場センター　☎0593-51-6367　sansio-c@cello.ocn.ne.jp

③旅人よ集まれ！俳句交流フォーラム
芭蕉の旅ごころ。―21 世紀の旅ごころ

9／14(木) 13:00～17:00　参加費無料
会場：久居市市民ふれあいセンター
久居市新町 397-1　☎059-259-0377

★漫白の旅人芭蕉は「不易流行」の考えを説き、久居市にとれを行政に活かしています。現代の旅人とともに、21 世紀のにこころ、まちづくり、人づくりを市民サイドから考えます。

【発言】
岡本勝（愛知教育大学教授）、高山登一（伊良湖三河湾水先人）、俳優道雄（ロッドマン）、伊藤ただし（津山座会々長）、藤井克子（芭蕉俳道主宰）

【問合せ】NPO俳句みえ　☎059-255-2651

④円卓会議「地域経営の戦略と仕組み。境界を越えて、輝く人たち。一人一人から始まる広域のまちづくり」

9／16(土)　12:30～17:00　参加費 800 円／懇親会別途
会場：ふるさと多度文学館
桑名郡多度町多度 2-24-1　☎0594-48-7000

★交通網の発達に伴い生活圏は広がっています。市町村の枠を越えてまちの機能を考え広域連携に向けて行動を起こす時、市民の知恵をどう活かすか、戦略やシステムを考えます。

【発言】
服部朗仁（平成の町創会、中村伊佐（ウィリアムテルズアップル）、井上淳之典（四日市NPO ラウド）、服部重樹（関町むみ音存会）、伊達・スリンダ・幸江（三重県国際交流財団）、田中宏巳（チャンバーグループ）、川戸由紀（市民ボーテクリエ）、ほか。
総合司会：水谷慎吾（桑名防災実探ネット）

【問合せ】
広域まちづくり実行委員会　☎0594-48-7905　ars@pop21.odn.ne.jp

⑤東紀州フォーラム 2000
いま水辺に心の安らぎを求めて。
―生態系にやさしい水辺づくり―

9／16(日)　16 日 19:00～21:00　講演会
会場：海山町中央公民館
北牟婁郡海山町相賀 481-1　☎0593-2-2803

★近自然河川工法の第一人者としての話を聞き、生きとした生けるものの命を話しむことの大切さや学び、地域の人が気軽と関りを持てる、また自然と調和したまちづくりを考える。16 日は講演会、その後交流会、翌 17 日は内諸川現地でフィールドワーク。　講演会は無料。

【講演】
福留脩文（神西日本科学技術研究所 会長）
【問合せ】東紀州フォーラム実行委員会
☎0593-2-3539　owasejc@aqua.ocn.ne.jp

⑥地域の歴史・文化・環境を活かすまちづくり

9／30(土) 10:00～16:00
会場：桑名市中心市街地＆六華苑
六華苑：桑名市桑名字蓮場 663-5　☎0594-24-4466

★豊臣年間に行われた町割などの歴史的地区や元気のある商店街などの中心市街地を桑名人とともに午前中市内探検、史跡や資源を発掘し、午後に、六華苑にてトークセッション。

【発言】
白壁アカデミア（名古屋）、まレンガクラブ（半田）、都上路八輪町、笠松市、桑名市、ほか。司会：尾関利勝（神地域計画建築研究所 会長）
【問合せ】平成の町創会　☎0594-24-1365　ccp41922@syd.odn.ne.jp

⑦再度問おう！　ＮＰＯとは何か。
―NPO 優遇税制措置を巡って―

10／1(日) 13:00～17:00　参加費 500 円
会場：三重県市民活動センター
津市栄町 1-954　☎059-224-2644

★優遇税制措置やNPO法の見直しを受けて、この数年間のNPOの点検と評価、今後の課題を議論。

【発言】
出丸昭代（三重県NPO室長）、印藤義暉子（(特)子ども劇場三重県センター常任委員長）、武長義行（桜山女学園大学文化情報学部長）、大西光夫（NPO運絡会世話人代表）、ほか。
【問合せ】出丸昭代　☎059-224-2644　open@mienpo.net

⑧ジェンダーフリーのまちづくり

10／14(土) 11:00～16:30　参加費 500 円
会場：津市内外

★社会的に作られた男女の性差であるジェンダーにとらわれない社会をめざしてジェンダーフリーのまちづくりを女性・男性・商店街・学校・NPO・企業・行政など様々な立場で本音トークします。午前中市内をフィールドワーク、午後討論。

【発言】
度会さち子（岐阜経済大学）、末田千秋（起業支援ネット名古屋）、中根裕之（百五銀済研究所）、井口祐子（津市商店街おかみさん会）、森西安巳（三重県 NPO 室）、
【問合せ】ワーカーズあいむ　☎059-222-4525　aimu@aqua.ocn.ne.jp

⑨うみへの音楽祭
―音楽と自然がもたらす心の癒しを求めて―

10／28(土) 19：00～21：00
会場：豊浦海岸前広場　北牟婁郡紀伊長島町

★東紀州の雄大な自然の中、波の音・潮風・松の音・澄み渡る星空を体で感じながら、シンセサイザーなど音楽で日常の疲れを癒します。28 日午前無野古道ウオーク・民宿。夜の宿泊紹介します。29 日も古道ウオークや海の遊覧船あります。

【演奏】矢板紫帆（シンセサイザー奏者）、矢中國光（12 弦楽器"リラ"の奏者）、ほか地元の音楽団体。
【問合せ】旅野古道歩こう会フェスタ実行委員会
☎05972－3－3409　onosyo@pref.mie.jp

⑩よみがえれ農山村。―農山村と都市の共生ネットワーク―　親の夢、子の夢、孫の夢。

10／28・29(日)　29 日がフォーラム。参加費 1000 円。
会場：飯高町滝汗センター
　　飯南郡飯高町大字七日市 834　☎05984－5－0471

★農山村の可能性について探るべき方向性はたくさん残されています。交流資源としての農山村や生産物の消費構造の転換などを検証し、過去、現在、未来を見つめます。
（28 日夕交流会、宿泊予約は 9 月 20 日締切。）要問合せ。
【発起】飯南（結遊神農人）、奇口竜生（松阪大学助教授）、近藤康平（長野県退会村）、ほか。
【問合せ】飯高コミュニケーションサークル
　　fax05984－6－1092　＆05984－5－1124　icc@webmie.or.jp

⑪子どもたちと「まち」を語ろう。
―子どもが育つまち、住み続けたい町四日市―

10／29(日) 10：00～16：00
会場：四日市市総合会館　四日市市諏訪町 2-2　☎0593-54-8292

★子どもたち一人の人間として自分たちの町を知り、住み続けたい町を考え、語り合う、子どもたちが町づくりに参画する、青少年を対象。
【問合せ】(特)三重地区子ども財団センター
　　☎0593-51-6367　sansic-c@cello.ocn.ne.jp

⑫子ども・・・
10／29(日) 11：00～15：00
会場：伊勢市内宮川堤

★物の大切さや自然の素晴らしさ等を屋外で自然の素材を使い自分たちで物を作る過程を通して感じ、また、子ども同士や子どもと大人が協力・交流を感じる場とします。
【問合せ】line まちづくり net　☎0596－23－1874　ise-uej@e-net.or.jp

⑬市民参加ワークショップ講座
「公共施設をみんなで創ろう」
―今すぐ役立つ実践講座。初級・中級篇―

10 月下旬　参加費 1000 円
会場：志摩総合庁舎　志摩郡阿児町鵜方 3098-9　☎0596-27-5118

★各地で行われたワークショップを再現。その手法や運営方法などを体験学習します。市民参加による公共施設や公園づくりに関心のある方大歓迎。
【問合せ】伊勢志摩NPOネットワークの会
　　☎0596-27-5118　tatsuya@green.interq.or.jp

⑭蓋野ひじかた 400 年祭。
「蓋野灯発・・・歴史・文化・まちづくりの祭典」

11／3～12日
会場：蓋野町民センター／体育センター
　　三重県蓋野町大字福村 871-2　☎0593-94-1502

★蓋野土方落開地 400 周年を記念し、蓋野町の文化・歴史を媒体に、21 世紀に残したいものを模索・創造し、新しい形態の地域型イベントをつくる。街道文流フォーラム、わが家の一品展など。
【発案・発起】
蓋野町芸術文化協会、蓋野祭、環境パトロール隊、カモシカ子ども軍隊、納ちズノ、ふぁんたじあ「絵」、蓋野婦士学習サークル、ほか。
【問合せ】蓋野町教育委員会　☎0593-93-2044　chamber@pcs.ne.jp

⑮中心市街地の活性化。―新しい時代へ向けて地域の交流拠点としての中心市街地の可能性を探る―

11／12(日) 午前フィールドワーク、午後討論
会場：名張商工会議所スペイア(予)

★各種市は大阪のベッドタウンとして急速に都市化し、郊外店が隋みを増し、旧市街地は地盤が低下した。地方分権時代を迎え、旧市街地の可能性をフィールドワークなどで探ります。
コーディネーター：飯田美明(財)日本不動産研究所調査企画部長)
【問合せ】名張シンクス　☎090-3389-4353　seeba55@e-net.or.jp

⑯「もしも・・・」
―防災体験フェスティバル in 松阪。

11／12(日) 10：00～15：00
会場：松阪市中部企業勤労公園　松阪市立野町　☎0598-26-1472

★防災ボランティア活動への理解を深めるとともに、防災意識を高めるために市民参加の手づくりフェスティバル。避難所体験とのケア、救出・出体験、備蓄品や防災グッズ、ちびっこ放水体験、講演会など。
【企画参加】三重県ボランティア連絡協議会、松阪市ボランティア連絡協議会、日本赤十字社三重県支部、松阪市、三重県、NAD みえ、など。
【問合せ】実行委員会　☎0598-21-2183　osamu777@bronze.ocn.ne.jp

⑰SOS(save our sea)運動のファンが主催する環伊勢湾会議。
―海から見た環境汚染―

11／19(日) 13：00～16：00　参加費 1000 円／交流会別途。
会場：海の博物館　鳥羽市浦村町大古 1731-68　☎0599-32-6006

★岐阜の山から流れはじめた川は愛知の町を経て三重の海にたどります。28 年間伊勢湾の環境汚染に警鐘を鳴らし続けているSOS運動と山と町の市民活動が出会います。18 日夕交流会(夜座当可・要申込)／19 日午前から発現場・海の博物館見学、午後討論。
【発案・発起】石原義剛(海の博物館々長)、ほか。
【問合せ】実行委員会　☎0596-24-9538　miwabu@d1.dion.ne.jp

⑱「三世代ふれあい交流フェスティバル in だいたて」―子どもが育つまち―

11／23(休) 午前～午後
会場：だいたて商店街・観音公園　津市大門

★子どもたちの居場所としての地域で、子供同士のつながりだけでなく、地域の大人とのふれあい、高齢者や障害者の方たちとのふれあいなど、三世代のつながりをつくる。アート・手作り雑貨・よさこいソーラン・フリーマーケットなど。
【問合せ】道子どもNPOセンター　☎059-225-1404　take@mint.or.jp

⑲「全国地域通貨サミット」
ー地域通貨によるまちづくりの可能性を考えるー

11/25(土) 13:00～17:00　参加費 1000 円／交流会別途

会場：なや学習センター　四日市市鵜町 4-17　☎0593-50-0201

★地域経済活性化やコミュニティ再生など、地域通貨の持つ可能性に注目し、各地の事例研究、課題の整理、情報交換、交流の場を作り、これから取組む人へも参考になるようにします。

【発言】杉浦則之（エコサポート）、内山博史（草津コミュニティ支援センター）、秋浦明巳（レッツチク）、日井健二（宇喜野ハートネーリング）。

コメンテーター：森野栄一（ゲゼル研究会）

【問合せ】実行委員会　☎0593-63-4990　terakoya@Asks.net

⑳「地域のメディア・こう使うたらおもろいで。ー デジタル時代の可能性と課題」

11/26(日) 11:00～16:30　参加費 1000 円（交流会別途）

会場：鈴鹿医療科学大学(予)

鈴鹿市岸岡町 1001-10　☎0593-83-8991

★コミュニケーションの道具が急速にデジタル化、多チャンネル化している。市民・住民・NPOはこれをどう使いこなすのか、可能性、展望、課題、政策的条件などを議論します。午前はデジタル応用の最新現場の見学、午後討論。

【発言】大橋寛司（アスクス・ネットワーク）、阿部好一（ケーブルネット鈴鹿）、出丸朗代（三重県 NPO 室）、南部美智代（防災市民ネットワーク）、ほか、コーディネーター：真野春康（東海学園大学教授）

【問合せ】市民とメディア研究会
☎052-971-0906　access@tunagu.ne.jp

㉑「協働型まちづくりの主体とシステム」
ー自立と協働のまちづくりびとをめざしてー

11/26(日) 10:30～17:00　有料／交流会別途

会場：伊勢市商工会議所
伊勢市常盤 1-7-17　☎0596-23-5151

★市民と行政の協働関係は市町村単位や広域圏など対象領域の違いによって様々な方法が考えられます。具体的なケース名をもとに議論し協働型まちづくりの一助とします。午前は街中のフィールドワーク、午後討論、村下体文流会。

【発言】
折戸雄司（世田谷まちづくりセンター所長）、高橋徹（都市建築整計工房主宰）、芽男優（名城大学教授）、浅野聡（三重大学助教授）。

【問合せ】吉高隆子　☎059-225-0320　judy@mie-shakei.or.jp

22 子どもトーク
ー思ったまま、感じたままに話そうよー

11/26(日) 13:00～15:00

会場：桑名市コミュニティプラザ
桑名市大山田 1-7-4　☎0594-32-1820

★キャンプや講師「はだしのゲン」を開いた体験をもとに、仲間のなかで、自分を表現し他人を理解する機会づくりをします。

コーディネーター：伊藤雪（桑名子ども劇場運営委員長）

【問合せ】桑名子ども劇場　☎0594-21-0901　kuwakko@par.odn.ne.jp

23 子どもフォーラム　I N　伊勢
ー子どもだって考えているー

11月下旬

会場：伊勢市おかげ横丁 伊勢市宇治中之切町 52

★この社会はお年寄りから赤ちゃんまであらゆる年代の人で成り立っています。皆が豊かに生きるためにも、子供たちが意見表明し、話し合い互いの意見を聞きあいます。

【問合せ】(特)伊勢子ども劇場
☎0596-28-5692　kodomo21@basil.ocn.ne.jp

24 里山を 21 世紀にどう活かすか。
ー介護・教育・癒しから考えるー

12／2(土) 10:00～16:30　参加費 500 円

会場：津市神戸地区、公共施設を予定

★これまでの議論で里山の重要性や各団体の取り組みについての認識は共有出来ました。里山を社会の中でどのように活かしていけるのかを具体事例を通して考えます。午前フィールドワーク、午後シンポジウム。

【発言】伊井野雄二（三重環境県民会議企画部長）、久米宏毅（特)障害支援システム実践理事長）、横木祐子（三重県自然観察指導員連絡会）、
藤田雅子（県守の森を歩ろる会代表・予）

【問合せ】伊井野雄二　☎0595-64-0051　ecoakame@e-net.or.jp

申込み各集会の【問合せ先】に必ずお尋ねください。
各集会毎の案内チラシがあります。詳細は、それをご覧下さい。
ホームページも参照下さい。 http://www.mienpo.net/（三重県NPO室）

総合案内

三重県集会実行委員会
〒514-0004 三重県津市栄町 1-954　三重県市民活動センター内
Tel059-224-2644　Fax224-2072　Email:open@mienpo.net

まちづくり交流フォーラム
〒460-0008 名古屋市中区栄 3-18-1　13F　アルパック内
Tel052-238-1600　Fax238-1601　Email:VEC02315@nifty.ne.jp

※「まちづくり交流フォーラム」では、98年愛知、99年岐阜、2000年三重と3年にわたって行った「研究集会」の経験と成果をまとめるとともに、参加団体などの名簿や情報をデーターベース化する計画です。（再生紙使用）